

スポーツによる地域活性化を目指した 「ベルテックス静岡」との連携事業

事業担当者

教育学部生涯学習学科 木宮敬信（代表）、経営学部経営学科 細江哲志
健康プロデュース学部心身マネジメント学科 木村佐枝子、経営学部経営学科 山田雅敏
保健医療学部静岡理学療法学科 栗田泰成

目的・概要

地域貢献活動を研究・教育に溶け込ませるような活動として行う「アクションリサーチ」の一環として、地域活性化を目的としたスポーツチームとの連携を行う。学生のマンパワーを提供するボランティア派遣ではなく、教員および学生の専門性を活かした連携を目指している。「学生が学んだ知識を実践できる場を提供してもらい将来につながる学びの場となること」「教員にとって研究成果の地域還元や新たな研究領域の開拓につながること」「大学にとってメディア露出が増えるとともに、多くの観客に直接大学での学びを伝えることができること」等の利点が大学にあり、「不足する専門的知見を補うことができること」「若者のセンスを活用することができること」「地域密着型チームのイメージ向上につながること」等の利点がチームにある。加えてチームのスポンサー企業とも連携していくことが本事業の特徴と言える。スポンサー企業にとっての利点は、学生とともに活動していく長期インターンシップの側面を持ち、リクルート活動につなげられることや、企業の若手社員が学生とともに研修を行うことにより社員研修の側面を持つことにある。地方の中小企業にとってはリクルートや社員研修にかかる経費は大きな負担であるため、本事業にスポンサーとして経費支出を行ったとしても十分な見返りが見込める。学生やチームにとっては、この企業からのスポンサーフィーが活動費として使えるため、より実践的な活動を行うことが可能となる。

事業内容・方法

年度当初は、2020年9月からのホームゲーム開幕に合わせて、学生をそれぞれの専門性をもとにグループ化し、それぞれのグループに関連するスポンサー企業を集め、研修およびイベント等の企画、運営を行う予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、前期中の学生を集めた研修を行うことができなかったことに加え、ホームゲームイベントの開催そのものが困難になったことから、事業計画を変更することとなった。また、シーズン開幕が2020年11月と変更されたこともあり、9月から具体的事業を開始することとした。なお、全体の企画コーディネートは(株)トムスが担当し、スポンサー企業の募集や行政との連携についてはチーム（ベルテックス静岡）が担当した。

【計画変更のポイント】

- ・学生をグループ分けせず全体で一つの目的を設定して活動する
- ・実際のイベント開催ではなく、チームの集客アップやイベント等の企画立案を目的とした研修を行う

- ・立案した企画を行政や関係者に向けてプレゼンテーションする場を設定する
- ・研修内容や立案した企画内容をホームゲームで展示ブースとして公開するとともに来場者アンケートを行い、翌シーズンに向けた参考資料をまとめる
- ・参加希望学生全員が参加するのではなく、研修やプレゼン参加は上級生を中心としたリーダー候補の学生のみとし、それ以外の学生はホームゲームへの希望参加やプレゼン等へのオンライン参加とする

☆研修

イベント企画等の立案に必要なスキルを身に付けるための研修を企業と連携して実施した。

第1回：2020年9月26日（場所：ナナクレマホール） 内容：リーダー研修（ブレインストーミング）

講師：面白法人カヤック (<https://www.kayac.com/>) 田中彬士氏

第2回：2020年10月31日（場所：静岡商工会議所） 内容：リーダー研修（イノベーション思考法）

第3回：2020年11月21日（オンライン開催） 内容：企画立案

第4回：2020年12月3日（オンライン開催） 内容：プレゼンテーション

講師：医療法人R&Oグループ 渥美直人氏

☆プレゼンテーション

研修の中でまとめたイベント企画等について、Bリーグチェアマン、行政（静岡市）、チーム代表へプレゼンテーションを実施した。

2020年12月12日：（場所：MY PACE FITNESS GYM 草薙）

内容：市長、Bリーグチェアマン、行政関係部署へのプレゼンテーション

「ベルテックス静岡の観客動員を増やし、地域活性化に役立てるためには」

☆ホームゲームブース展示

イベント開催の代わりに、これまでの取り組みの内容について映像やポスターによるブース展示を行った。

2021年2月13日、14日、20日、21日、3月20日、21日（場所：静岡市中央体育館）

事業成果

イベント実施が困難な状況であったため、企画プレゼンテーションを本年度の最大の目標とした。12月のプレゼンテーション発表会では、市長、Bリーグチェアマン、静岡市スポーツ関連部署、ベルテックス静岡代表取締役をゲストに招き、各グループの企画プレゼンテーションを行い高い評価を得た。また、プレゼンテーションに当たっては、学生とスポンサー企業社員が協働で行ったため、相互に学びの機会が得られた。

ホームゲームにおいては、こうした学生と企業の取り組みや、グループによるプレゼンテーションの内容に関する展示ブースを設置した。また、研修等の様子をグラフィックレコーディングにまとめたものを展示した。多くの来場者に見ていただくとともに来場者アンケートで様々なご意見を頂戴した。来シーズンにイベントが解禁された暁には、これらを踏まえ実現させていきたいと考えている。

今後の展開

本事業は令和3年度も継続採択されている。Bリーグの翌シーズンは、2021年9月～2022年6月までである。ホームゲームイベントが解禁されるかどうかは新型コロナウイルス感染症の状況次第であるが、開幕へ向けて、チームと協議をしながら準備を進めていきたい。また、新たに参加する学生については、昨年度要用の研修機会を提供する予定である。